

姫路支部だより

H I M E J I S H I B U D A Y O R I

Contents.

- 1 2月の活動報告
3月の活動予定
お知らせ
- 2 姫路建築探訪
- 8 topics
「パースの手法の現在、そして自身とパースとの関わりについて」
- 12 新事業「構造学習会」ご案内



2月の活動報告

- 2.10(水)ものづくり体験講座(ものづくり体験館)
- 2.17(水)ものづくり体験講座(ものづくり体験館)
第9回環境デザイン研修会(姫路建設会館)
- 2.25(木)第11回建築相談(姫路市役所)

3月の活動予定

- 3.1(火)ものづくり体験講座(ものづくり体験館)
- 3.4(金)ものづくり体験講座(ものづくり体験館)
- 3.12(土)グランドゴルフ大会(エコパークあぼし)
- 3.14(月)ものづくり体験講座(ものづくり体験館)
- 3.18(金)ものづくり体験講座(ものづくり体験館)
- 3.19(土)青年部研修見学会(愛媛県今治市大三島)
- 3.23(水)第10回環境デザイン研修会(姫路建設会館)
- 3.24(木)第12回建築相談(姫路市役所)

お知らせ

■構造学習会のご案内

台湾の地震での倒壊ビルをみても、レンガ造の耐震診断でも、水平構面の重要性をあらためて認識しました。

構造を改めて習得するための勉強会をスタートさせます。建築士の資格の有無は問いませんので会員の方の職場の人やお知り合いの参加も結構です。

ただし、講義内容は建築士の資格を有しているものとして進めさせていただきます。

参加される方は、お申し込みください。(申し込み書は別紙)

■青年部研修見学会のご案内

研修見学会を企画しました。

見学先は今治市大三島へ行きます。

今年度開催しました建築家講演会の講師：伊東豊雄さんのミュージアム他、「日本一美しい島・大三島をつくろうプロジェクト」を巡ります。

日時 平成28年3月19日(土) 7:30~18:30

見学施設 愛媛県今治市大三島内を散策、伊東豊雄ミュージアム、他(詳細は別紙にてご案内)



岡野食品本社 (ANGLE)



郊外に建てられた複合施設。

ところどころに鮮やかな色使いが施された異なった形状の建物がショーケースのケーキのように並べられている。

建設当時は本社事務所、レストラン、店舗、図書館、工場見学が出来る複合施設として建てられたようですが、現在は主に店舗として利用されています。

竣工から 28 年が経ち、各所で手も加えられております。

竣工 1988 年

設計 早川邦彦建築研究室

構造 鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造

規模 地上 2 階 / 床面積 1,193.82 m²

姫路市御国野町国分寺 391

営業時間 / 午前 9 時 30 分～午後 6 時

店舗定休日 / 無し (年末年始を除く)



「敷地は、姫路市の郊外の工場が点在する地域にあり、前面には国道2号線が走り、後ろにはクライアントの食品工場があるという立地です。国道に面しては大型のパチンコ店やドライブイン・レストラン、自動車のショールームなどが圧倒的な迫力で並んでいます。クライアントは食品会社でパンやうどんや和洋菓子を製造している会社です。・・・食品会社ですから、ここを自動車を通り過ぎる人たちに少しでもいいイメージを与えたい・・・という役割もありました。

用途としては、レストラン、事務所、和洋菓子やパンの工場や売り場、そして工場見学にくる人たちのためのオリエンテーションや近隣の人たちにパンやお菓子のつくり方をデモンストレーションするための部屋、上階にはいままで同社が世界各地から集めた食品に関する蔵書を収容し、閲覧する図書室があります（建設当時）。国道沿いに5本の黄色いシンボルタワーが立っていますが、これは特別な機能があるわけではなく、単なる広告塔です。しかし、これも周辺の工場に付属する煙突の要素を広告塔という形に増幅して使っています。」

東西アスファルト事業協同組合講演会

早川 邦彦「建築は場に共震する」より





写真1 外観全景（北西より）



写真2 北側ファサード

建築年 1921年

設計・施工 田中組

網干銀行本店は姫路市網干区の橋本町商店街の一角に1921年（大正10年）ごろに建てられました。

花こう岩の基礎にイスラム建築を思わせる銅板ぶきのドーム屋根、ドーリス式柱、アーチの装飾窓はギリシャ建築の要素を取り入れており、デザイン性の高いレンガ造りの建物となっています。（写真1）円筒状のエントランス上部の北と西にあるレリーフやアーチ窓下部の装飾（写真3）エントランスの上のキーストンのある装飾（写真4）などデザイン力と施工の技術の高さを感じます。北側のファサードは赤いレンガと縦長の窓のある白いコンクリートの壁面の対比とバランスが美しく、高さとの関係が絶妙でギリシャ建築の黄金比が使われているのではないかと思います。（写真2）



写真3 エントランス上部のキーストン装飾



写真4 エントランス上部のアーチ窓とレリーフ



写真5 ドーリス式の柱

網干銀行は後に神戸銀行（現三井住友銀行）網干支店となった後、移転に伴い売りに出され、近くで服飾店を営んでいた竹田さんが購入され、1970年に婦人服飾店として開業されました。以来45年に渡り営業されてこられましたが、残念ながら、2015年10月に閉店されました。今回の取材では竹田さんのご好意により特別に内部を見させていただきました。店舗への改装でエントランスロビーの吹き抜けは天井が張られたりしていましたが、躯体部分や窓などは当時のままで、金庫室（写真6）も鉄格子と分厚い耐火性のある鋼製の扉が当時のまま残されています。

網干は歴史ある建築物が多く、市都市景観重要建築物（写真10）もダイセル異人館など複数存在しており、閉店方針を受け地元では、住民グループ「あぼし人と景観まちづくりの会」などが建物の保存・活用の道を模索しているそうです。



写真6 金庫室

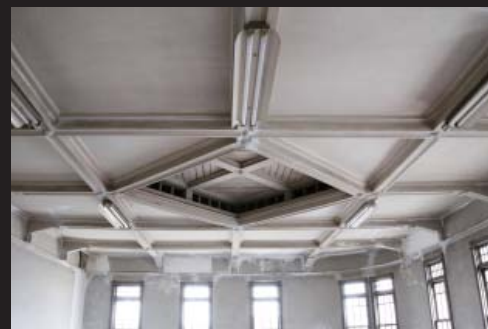


写真7 装飾天井



写真8 床下換気口

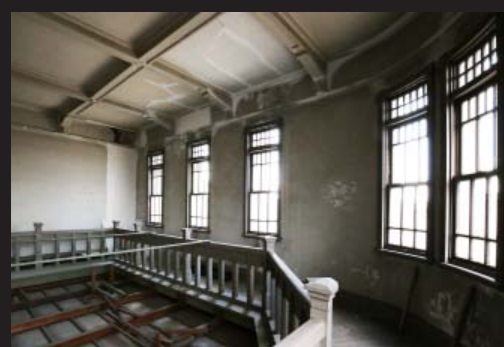


写真9 吹き抜けの2階部分
（現在は塞がれている）



写真10

名称：増位山随願寺（ますいざんずいがんじ）

所在地：姫路市白国5



本堂



開山堂



経堂



鐘楼

【概要】

増位山随願寺は聖徳太子が高麗の僧慧便をして建立させた播磨最古の名刹である。その後、行基並弟子徳道により諸堂を建立し、国土安穩を祈願するところとなった。初めは、法相宗であったが承和元年、天台宗となり、増位山随願寺医王院の勅号を賜った。朝廷の信仰厚く、宇多、白河、後醍醐三帝の御臨幸された勅願寺である。七堂伽藍に三十六坊を有し、三百人におよぶ寺待がいたというが天正元年（一五七三年）別所長治の兵火に会い、全山鳥有に帰した。現在の本堂は寛文八年（一六六八年）榊原忠次公によって建立されたものである。榊原家の菩提寺として五百石の寺領を有し、播磨地方の大寺として栄えた。本尊は薬師如来座像で県文化財に毘沙門天立像は国指定重要文化財である。本堂、奥之院（開山堂）、経堂は県指定文化財、鐘楼、榊原忠次公墓所、唐門は市文化財に指定されている。俳人千山の墓所、芭蕉翁の蓑と笠等もあり俳界に有名である。二月十一日の追儺会鬼追式は多数の参拝者で盛大である。



本堂



本堂：中央天井彫絵（龍）



本堂：板絵



本堂：天井絵（天人）



榊原忠次墓所唐門



崩れて仮囲いがしてある建物

【感想】

皆さんは「文化庁」のホームページをご覧になったことはあるだろうか？

有形文化財（建造物）のページに重要文化財随願寺（兵庫県姫路市）の画像が掲載されている。

今回はこの『増位山 随願寺』にお邪魔した。

野里街道を北に白国から標識に従い整備された山道を車で登って行き駐車場に向かう。

駐車場から一番近く、一番古いお堂『開山堂（江戸時代）』に向う。説明文を読んでひっくりかえった。

「奥の院」と書いてある。そう、完全に反対順から見えて周ることになってしまった……

気を取り直して『開山堂』を見学する。平成9年に解体修理が行われている為に綺麗な絵になるお堂である。

足元を覗くと貫？足固め？があったような穴も東に見ることが出来る。ここから、本堂に向かい次に出会うのが紅い門『榊原忠次墓所唐門（江戸時代）』である。龍の彫り物など彩色が綺麗な門である。

藤本さんが言っていたが、二本柱だと思っていたが四本柱の門だった。こういう発見も写真ではなく現地に行かないとわからない楽しい発見である。

次は『本堂（江戸時代）』である。外観は「ものすごく立派！」そして、綺麗 という言葉よりも、規則正しく並んだ軒の組み物の尾垂木などを見ると「整然」の言葉が似合う様な気がする。

が、この本堂は内部がもっと魅力的だ！本堂の中に入ったところ、随願寺の住職が来られた。どうも私たちの行動が怪しかったのか、『開山堂』から監視されていたようである（笑）。

事情を説明し、随願寺について歴史等のお話を聞くことができた。住職が話されている間も首が痛くなるほど、ずっと天井を見ている。

なぜなら、この本堂の内部は良い仕事が生かしてある「彫刻」と「組み物」そして「天井絵」、それぞれの職人が競い合いプライドのぶつかった結果の集大成の様なすばらしい内部空間である。

「天井絵」は創建時のものようで、冬の晴れた日が一番綺麗に見られるとの事。今回は曇り空… 残念！住職の言葉からも歴史ある大変すばらしい価値のある建築物であることがひしひしと伝わってくるのだが。

残念ながら知名度は「書写山 円教寺」などとは違って、姫路市の住民でもこのお寺を知らない人が多いらしい。（すごく魅力的なお寺なのに私たちも今回初めてお邪魔した次第で恥ずかしい…）

住職と別れてまた、コースと反対に『経堂（江戸時代）』、『鐘楼（江戸時代）』と建物を見ていく、『経堂』の前に崩れて仮囲いがしてある建物がある。この建物も古いもので文化財になりうる建物だが修理に多額の費用がかかるらしく朽ち果てたままである。

参拝者が多く収入があり行政の援助もあれば とのことだが、なかなか難しいようで文化財に対する日本人の姿勢が問われているようで、少し心が痛む…

毎回思う、本当に魅力的な古建築が姫路市内には沢山ある。今回も完全に灯台下暗しであった！

追記：本堂に行くときは、ライトを持って行っていただきたい。住職に促され本堂内部の左側の壁をライトで照らす！

字がいっぱい！有難いお経かと思ってよく見ると 江戸時代の落書き（笑）兜を被った武士の絵も！

でもなぜか芸術的に感じる不思議… これが歴史というものか？（※今は落書きは ダメ！！です。）

それから『墓所』の碑文を一字も間違いなく読むと…（真実は現地見学で確かめてください（笑））

前は問題作？を紹介する予定だと書きましたが勇気？がなく断念いつか古建築ではなく軽い気持ちで紹介できたらと思います。

僕とパース作成作業

2016.2.15

株式会社 建築設計フジモト 藤本 正敏

設計事務所をしています。パースの手伝いもしています。多くの技法がありますが、誰もが簡単に出来る事から説明してみます。

紙と鉛筆——図 1

経験豊富な方々・・・例えば、社長やお医者さん等と打合せをしていて、図面がうまく伝わっていないと思う事がありますか？ そんなに広くないのだが・・・大きな家具は置けません・・・そんな雰囲気ではないけれど・・・思う様に設計が進まない、それを少なからず助けてくれるのがパースです。紙と鉛筆でサッと、相手の目の前で図面等の補足説明が出来たら、後で食い違いによるトラブルは少なくなりますよ。

鉛筆と彩色——図 2

形が決まれば、後は色を決めます。色鉛筆・水彩絵の具・エアブラシによる彩色までいろいろです。パステルが扱い易いと云う人もいます。参考に、鉛筆下地に淡彩で色づけしたものを載せました。

彩色から CG 完成予想図

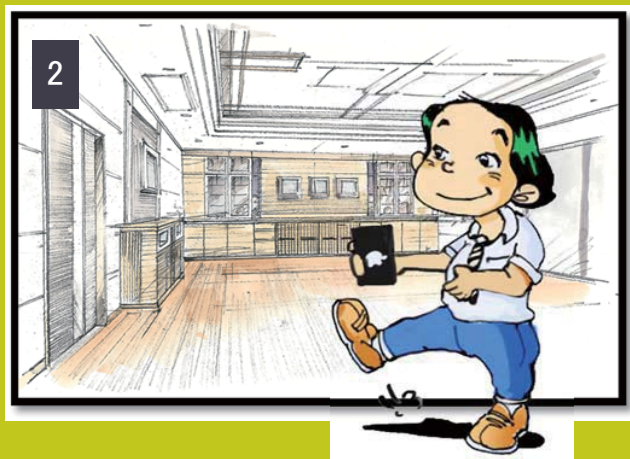
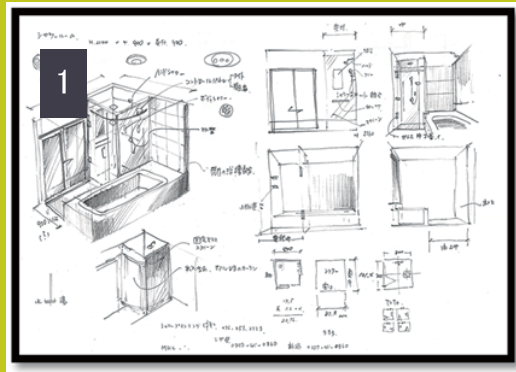
——図 3・4

彩色作業は、手も掛かるので、全ての建物で行っていた訳ではありませんでした。しかし、コンピュータの出現で、大きく変わりました。今では、訂正の安易性も含め、事前の提案・総力上げてのコンペにと、大いに活躍し普及しています。

手描きで仕上げた最後の鳥瞰パース（土木）——図 3



直感的
アイデアを表現





簡単なプレゼンテーションでも、パースは一般の人に理解され易く、購買にも威力を発揮するので、大変利用価値が高い。

お見せるのは、ほんの一部ですがパースは図面に描ききれない色んなものを表現します。



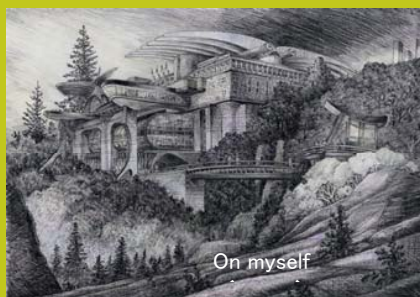
▼公民館（自治会館）の設計競技で製作協力した作品です。結果は、依頼者が獲りました。外観だけでなく 内観のパースも提案してみました。実際の現場は、平面プランが左右反転され、玄関は右にあります。少ない時間の中 製作して、頑張った甲斐がありました。



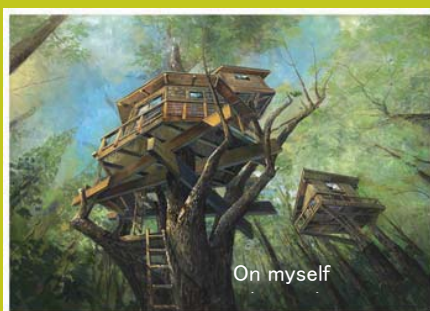
アメリカへ
私の能力は、
いかほどですか？



On myself

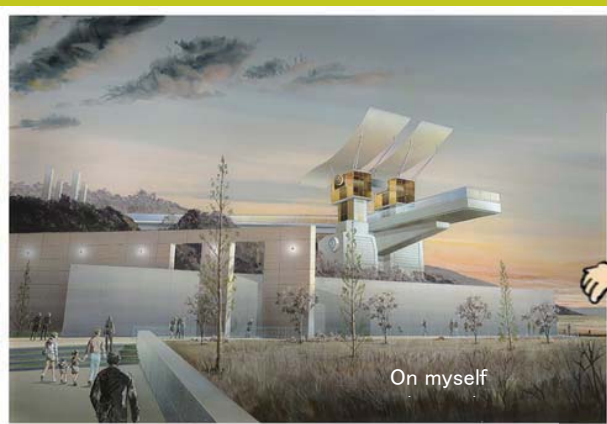


On myself



On myself

落選です。期待通りに
なってしまいました。



On myself



正法寺金堂新築工事（姫路市内）

まず参加・・・

ある事がきっかけで、NYにいるトーマス・ウィリアム・シャーレに出会いました。彼も建築の完成予想図を描いています。年下だが、彼の水彩パースは雑誌でも数多く掲載され、本の出版もしている有名人です。セントラルパークに事務所があり、バブルのおかげで事務所にも2度訪問しました。彼の好意で作品を見せてもらったり、彼の所属するASAIと云うパース協会がボストンにある事、会長がボストン在住のタモツ・山本（日本人）である事を聞きました。ほどなくして、誘われて又アメリカへ行き、彼らの展覧会・授賞式を見学する事になりました。次回はメンフィスでの国際コンペとか言っているが？ I promise to come back.と云ってしまった！

どうせ行くなら、出品して、能力を見てもらおう。国際コンペでは作品集も同時発売している。落選しても、名刺ぐらいの大きさで作品を掲載してくれる。参加記念（思いで作り）には十分。数ヶ月後に、結果は落選と通知されました。思い通りです。

しかし、メンフィスに行って、本を手にとってビックリ。その時の本は、何を間違ったか、落選者でも数名だけが入選作品と同じ大きさで掲載されていたのです。まさに、その中の一人だったのです。ここから勘違いが始まりました。「ひょっとしたら僕のパースは入選するかも知れへん」とね。日本でも関西の西の端っこで、姫路の田舎のおっちゃんが、何の間違いで入選なんてする？

ところが 海外の雑誌に自分の作品が掲載される機会が現実になりました。

サンフランシスコのコンペ参加で初入選、カンサスシティ・ワシントン・ボーズマン・マイアミ・ブリスベン（オーストラリア）・・・・・・と、友達に会いに行く機会も出来ました。パース作成に参考になる講習会も、受賞式と併設されており、参加させてもらう毎に受講して、沢山の情報を手に入れさせてもらっています。

ASAIのWEBサイト
www.asai.org

最近の作品

いろんな対象のパース化が舞い込んできます。一昔前なら断りはしなくても、出された条件に十分に答えられなかったでしょうが、今は3DCGのおかげで、なんとか日数の中に納品できて喜んでもらっていると、勝手に思っています。



鳥瞰の絵を集めたみたいになりましたが、一般の目線高さのパースも勿論描いています。

土木系のパースの仕事もこなしています。

同一の仕事を黙々とこなしていくのも一つの遣り方ですが、そんな事を行っていたら仕事になりません。事務所の立地が姫路なので、地元に着した仕事のお手伝いをしたいのですが、営業にあまり力を入れていないせい

か、また若い人にはあまり知られていないせいか、知らない人がいるとの事を非常に残念がる「ある人」のおかげで、作品の一部を紹介できました。ありがたい事です。感謝します。



ゴミ処分場（滋賀県内）



せせらぎの湯（市川町）



スマートインターチェンジ（山崎-福山）



1949 年生まれ

パースは宮後浩氏に教えていただき、建築設計も株式会社 内藤建築事務所 で習った事を基本に、現在も本当に多くの人達の協力のもと、頑張ってます。これからも、まだまだやりませ。よろしくお願ひします。



ふじもと・まさとし
姫路支部 理事

(公社)兵庫県建築士会姫路支部 構造学習会2016

日 時	学習内容
4月21日(木) 午後8時～午後10時	構造設計とその考え方・構造計画について
5月19日(木) 午後8時～午後10時	荷重と外力
6月16日(木) 午後8時～午後10時	一次設計と二次設計
7月21日(木) 午後8時～午後10時	保有水平耐力計算
8月18日(木) 午後8時～午後10時	計算ルートと法体系
9月15日(木) 午後8時～午後10時	鉄筋コンクリート構造の実践
10月20日(木) 午後8時～午後10時	鉄筋コンクリート構造の実践
11月17日(木) 午後8時～午後10時	鉄筋コンクリート構造の実践
12月15日(木) 午後8時～午後10時	鉄骨構造の実践
1月19日(木) 午後8時～午後10時	鉄骨構造の実践
2月16日(木) 午後8時～午後10時	木構造の実践
3月16日(木) 午後8時～午後10時	木構造の実践

※上記日程は講師の都合等により変更となる場合があります。その場合はメールでご連絡します。

※講義内容は受講生の理解度等を確認しながら変更させていただく場合があります。

場所: 姫路建設会館 2階 第3会議室

兵庫県姫路市三条町1丁目31 (駐車場有り<無料>)

使用テキスト: 「初めての建築構造設計」学芸出版社

書店、ネット等で各自ご購入ください

サブテキストとして「2015年版建築物の構造関係技術基準解説書(通称黄色本)」

及び「よくわかる構造力学の基本(松本慎也著)」を参考にします。

携行品: 筆記用具、電卓等

講師: (株)兵庫確認検査機構 構造設計一級建築士 景山氏他

受講料: 建築士会会員 500円/1回

建築士会会員外 1000円/1回

※年(12回)一括払いの場合、会員5000円、会員外10000円とします。

欠席時の受講料の返却はございませんが、配布した資料は次回お渡しします。

受講料のお支払いは、初回受講時にご持参いただきお支払いください。

注意事項: 講義中は携帯電話の電源を切るかマナーモードに設定をお願いします。

講義中の飲食は原則禁止(飲みもの程度は可とします)

申し込み・連絡先: 事業担当者 建築士会姫路支部 石原理事まで

携帯番号: 080-5318-3533

メールアドレス: isihk2@coralhousing.com

申し込みは随時行っていますが、準備の都合上できましたら3月末までをお願いいたします。